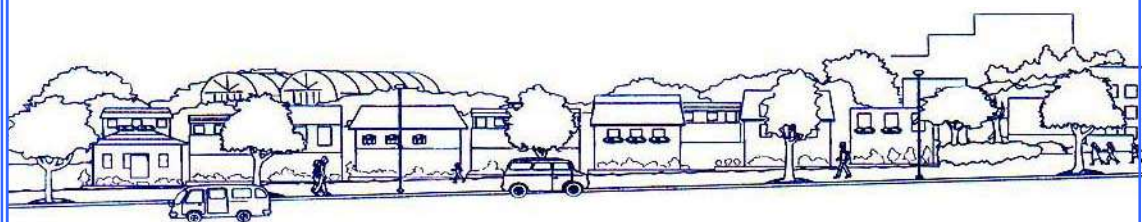




江戸川沿川 篠崎公園地区



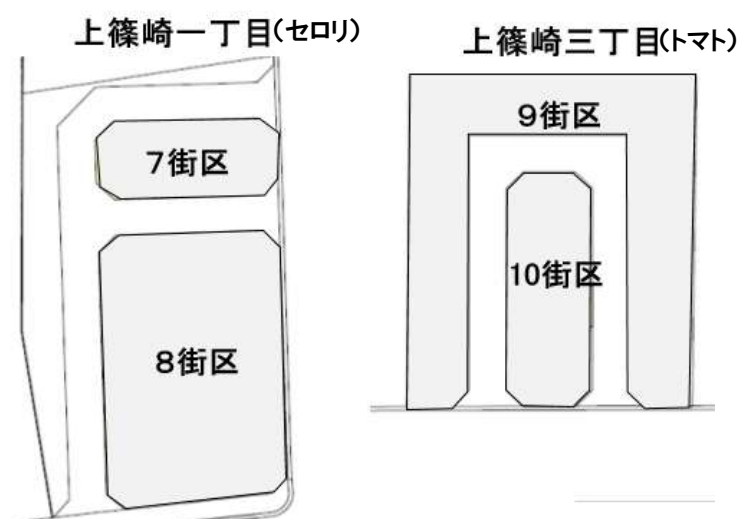
第一次移転先の地盤再調査結果、地盤再改良工事、造成工事について

～ 地盤再調査結果の報告 ～

日頃より、区政にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

昨年 12 月に第一次移転先（セロリ・トマト）の全画地を対象にした地盤再調査（スクリーウエイト貫入試験）を実施しました。

その地盤再調査結果の概要を報告させていただきます。



○再調査結果：全宅地（画地）の現地調査（スクリーウエイト貫入試験）を令和3年12月24日から28日実施（1画地に対して5点の調査を実施し、25cm 毎の層をチェック）

		当初の改良工法	基準に満たない割合	
			基準に満たない地点数 調査地点数 (%)	基準に満たない25cm層数 調査地点数×25cm層数 (%)
上篠崎1丁目 (セロリ)	7、8街区 (11画地)	パワーブレンダー 工法	30/55 = 54.5%	109/1160 = 9.4%
上篠崎3丁目 (トマト)	9街区 (9画地)	CI-CMC 工法	0/45 = 0%	0/231 = 0% ※
	10街区 (2画地)	パワーブレンダー 工法	1/10 = 10%	4/220 = 1.8%
全 体 (22画地)			31/110 = 28.2%	113/1611 = 7%

※CI-CMC 工法で当初改良を行った上篠崎3丁目9街区については、地表面から1mの部分まで調査し、その下については貫入不能。

～ 地盤再改良工事について ～

今回実施した地盤再改良工事は、**CI-CMC 工法**にて上篠崎 1 丁目（セロリ）については全画地を当初改良深さまで、上篠崎 3 丁目（トマト）については 1 箇所再改良を行いました。

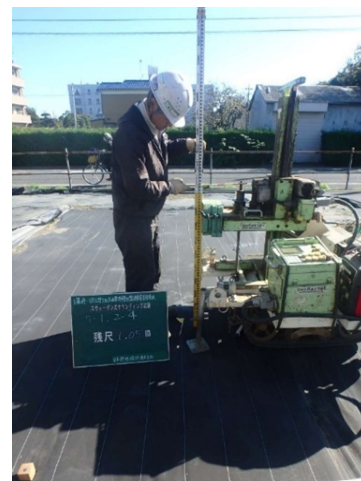
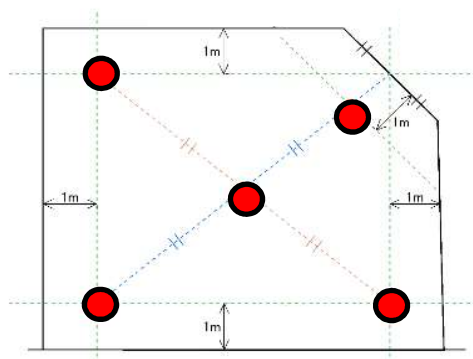
ただし、地表面から 1m までの深さについては、土の置換を行い、宅地地盤性能が確保できるよう締固めを行います。

・スクリューウェイト貫入試験

写真のような試験装置を用いて、土の固さや締り具合を判定する試験方法です。

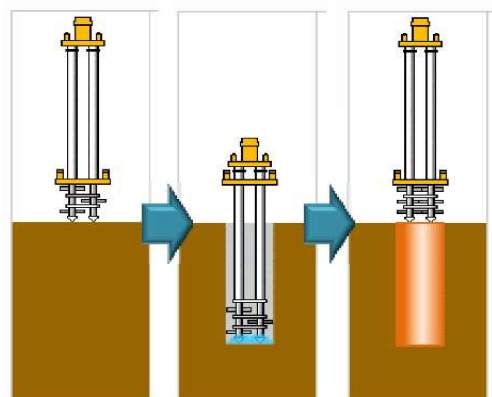


調査の場所（各宅地5点）



・CI-CMC 工法

対策のイメージ



機材のセット 改良材を噴射しながら貫入攪拌 引き抜きながら攪拌

【長所】

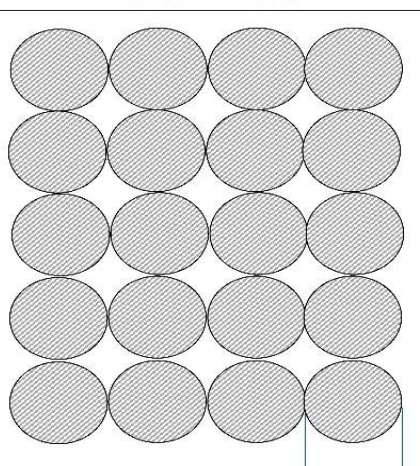
小規模な仮設備で施工可能、かつ擁壁等の撤去が最小限で済み、工事期間が短い
砂質土・粘性土に適し、当箇所での適用が可能

【短所】

土に比べれば固くなる



改良体の平面配置
(イメージ)



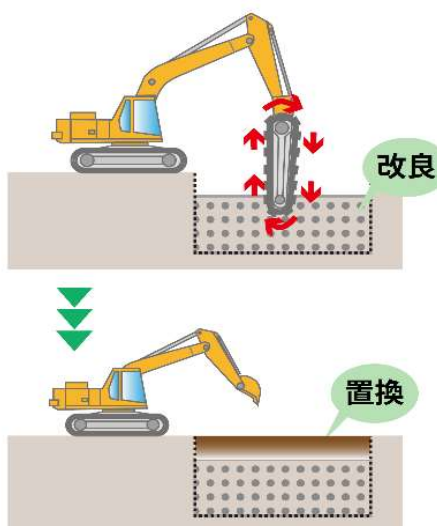
φ 1.3m

・パワーブレンダー工法

セメント系などの改良材を軟弱土に直接混ぜながら安定した改良体を造成する工法です。

改良の深さは概ね 1.3 m まで可能で、機械は低騒音型・低振動型を使用することで、住宅地での施工に配慮します。

地表面から概ね 1 m の深さまでは、宅地の利用を考慮して良質土に置換します。



～ 造成工事について ～

地盤再改良工事を CI-CMC 工法で 1 月中旬より行い、3 月 24 日の引渡しに向けて工事を進めております。

「今後の工事」「土地の引渡し」までの流れ

地盤再改良工事

- ・ CI-CMC 工法での再改良
工事完了 (2 月 7 日)
- ・ 置き換え工 (1 m までの深さ)
- ・ 事後調査 (ボーリング調査及び
スクリーウエイト貫入試験)
- ・ 調査結果について個別説明

舗装等工事

- ・ L 形設置工事
- ・ 歩道舗装
- ・ 車道舗装 等
- ・ 画地杭設置

3 月 24 日 土地の引渡し



セロリ工事現場 撮影 R4.2.2



トマト工事現場 撮影 R4.2.2

今回の地盤再改良工事を行った画地の権利者の皆さまへは、地盤再改良工事後の調査結果について 3 月上旬頃に個別に説明させていただきます。

個別説明の日程につきましては、あらためてご案内させていただきます。

<お問い合わせ先>

※電話：平日 8：30 ～ 17：00

電話： 計画換地係 5664-2619 移転造成係 5664-2616 FAX 専用 5243-3711

住所：〒133-0053 江戸川区北篠崎 2-26-1 篠崎地区まちづくり事務所

【URL】 <https://www.city.edogawa.tokyo.jp/toshikeikaku/saigainitsuyoi/machidukurijoho/sinozakikoen/index.html>

